

回覧 地域再生 協議会だより

事務局 百合が丘 2 - 29 - 6 (百合が丘老人憩いの家) 59 - 9356 (火、金午前)

学校連携、公園・散策部会新設

29 年度本部会議 副会長に矢島、井上氏 事業予算は 510 万円

一色小学校区地域再生協議会は 4 月 19 日 (水) に本部会を開き、H28 年度の事業・決算報告を承認し、組織の再編、役員改選、H29 年度の事業計画、収支予算を決定した。組織再編では、3 つの新事業着手を受けて部会を見直し、学校連携、公園・散策路部会の発足を決めた。また地域ごとの体制を強化するため矢島篤造氏 (緑が丘前地区長)、井上勝夫氏 (一色地区長) を副会長に選任。地区長交代等に伴う理事、部会長 10 人の交代を決めた。5 月中には全 6 部会の予算を確定し、H29 年度の事業活動が始動する。

組織再編は、H28 年度の地域課題検討部会から提起された魅力ある地域公園づくり、一色小の地域交流拠点化、里山健康ウォークマップづくりの 3 テーマの検討開始を受けたもの。学校連携部会は既存の友情の山と一色小の交流拠点化を一体化。公園・散策路部会は 2 つの新テーマを扱う。古民家活用、文化イベント振興、地域福祉、県住宅供給公社の 4 部会は前年度を継承するため、部会数は前年同様 6 部会構成となる。(裏面に続く)



第 1 回本部会議で挨拶する村田町長

部会メンバーを募ります

H29 年度の 6 部会体制が決まったのに伴い、改めて各部会メンバーの参加者を募集する。募集するのは学校連携、古民家活用、文化イベント振興、公園・散策路の 4 部会で、6 月以降、それぞれの部会で実施計画づくりに参加する。このうち、学校連携、公園・散策路部会は今年度からスタートする。学校連携部会は一色小学校交流拠点づくりと友情の山山百合の一般公開、公園・散策路部会は魅力ある公園づくりと里山健康ウォークマップづくりのプロジェクトを担当する。この両部会の参加申し込みにあたっては、それぞれの希望テーマを明記してもらおう。(詳細は 5 月 9 日の回覧参照)

申し込み・問合せ 電話 0463-59-9356 (地域再生協議会 火・金午前中のみ)

メール qqzq6rm9k@shirt.ocn.ne.jp 締切り 5 月 25 日 (木)

再生協議会を牽引する部会長人事では、学校連携は加藤良輝氏（緑が丘）、文化イベント振興は三浦憲門氏（同）、古民家活用は松本篤子氏（グリーンにのみやプロジェクト代表）、公園・散策路は渡辺貢成氏（百合が丘2）が就任した。

H29年度予算では、二宮町と国からの負担金400万円と民間財団からの助成金110万円を加えた510万円強の収入をベースに事業展開する。支出では、各部会のソフト事業費200万円強、古民家活用部会向け財団助成金110万円、事務費100万円、工事費100万円が主な内訳。H28年度との比較では、国からの補助金が大きく減ったため、予算全体では700万円近く規模が縮小している。

平成28年度 一色小学校区地域再生協議会 決算書

○収入

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較	説明
負担金	12,000,000	11,280,058	△ 719,942	町負担金
助成金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	0	53	53	
合計	12,000,000	11,280,111	△ 719,889	

○支出

(単位:円)

項目	予算額	決算額	比較	説明
事業費	4,000,000	3,481,119	518,881	友情の山部会 1,891,892
				文化イベント振興部会 624,121
				地域福祉部会 33,575
				古民家活用部会 883,343
				県住宅供給公社部会 0
				地域課題検討部会 48,188
事務費	3,500,000	3,319,614	180,386	旅費 4,298
				人件費 634,739
				消耗品費 83,910
				食糧費 6,490
				修繕費 11,988
				通信運搬費 81,415
				委託費 324,324
				謝礼 8,778
				備品購入費 2,163,672
工事費	4,500,000	4,479,325	20,675	旧ふるさとの家改修費
合計	12,000,000	11,280,058	719,942	

収 支 差引残高

53

円